

フーコーの振り子(ふりこ)で 自転がわかるのか

しらべたいことがわかるような
タイトルをつけよう。

年 組 なまえ ()

なまえをわすれずに書こう。

きっかけ ← どうしてしらべようと思ったのか、
きっかけになったことを書こう。

博物館でフーコーが行った振り子(ふりこ)の
実験を見て、地球が回っても振り子(ふりこ)の
向きが変わらないことをたしかめてみたいと思った。

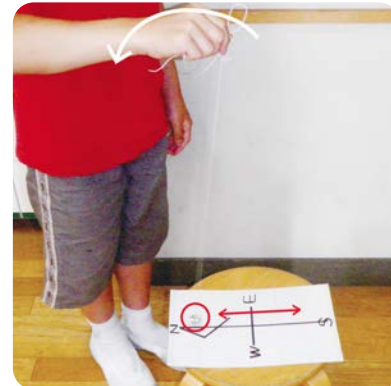


けっか ← じっけんのけっかだけを書く。
表やグラフ、しゃしんをつかうとわかりやすいぞ。

振り子(ふりこ)が右回りに動いているように見えた。

じっけんのやり方 ← つかったものや、しらべるやり方
を書こう。絵やしゃしんもつかう
とわかりやすいぞ。

振り子(ふりこ)を手に持って
振(ふ)り、自分が左回りに回ってみる。



赤い矢印は振り子(ふりこ)が
振(ふ)れている方向

わかったこと ← けっかからわかったこと、
かんがえたことを書く。
よそうとちがったときは、どうして
そうなったのかかんがえてみよう。

振り子(ふりこ)が同じ方向に振(ふ)り続けるので、自分が地球と
同じ左回りに回ると、振り子(ふりこ)は見かけ上、右回りに動いて
いるように見える。

よそう ← しらべる前に、けっかをよそうして書く。
よそうした理由も書こう。

振り子(ふりこ)が右回りに動いているように見えると思う。

まとめ ← けっかとわかったことをまとめて、
つぎにしらべてみたいことを書こう。

「振り子(ふりこ)は同じ方向に振(ふ)り続ける」という性質(せいしつ)
を使うと、“地球の自転”というふだん感じることのできないものまで
見ることができるとわかった。今度は、少しでも“フーコーの振り子
(ふりこ)”のように長い時間振(ふ)れている“振り子(ふりこ)”を
作って、地球の自転を自分の目で見てみたい。